

今月の特集は「はじめの一步、学童保育」

特集の最初で出てくる「だいじょうぶ！ いっしょなら」/土佐いくこ先生の文章に惹きこまれました。その中の「話を聴く、聴く、聴く」の言葉にドキッとしました。

土佐先生は「第 48 回大阪研」でも講演され、私もそれから大ファンです！

子どもの話を「ふん、ふん」と聴いていたら子どもは自然と話をしてくれる、頭で分かっている、つい「あとで」「まって」と言ってしまうなど振り返り、今日は帰って子どもの話を聴こう！と思えたお話でした。

そして学童保育はケンカもトラブルも経験しながら人づきあいの加減が豊かに学べるところでもあります。の一文にも大きく頷きました！

家庭だけでは経験できない楽しい時間を仲間と共に過ごし、ケンカしたり、笑ったり、色々な気持ちを経験して成長していったお子さんのことを書いた記事もあり保護者として共感する部分が沢山ありました。

私自身も仕事をしながら子育てや父母会活動を楽しめるのも子どもの成長を分かち合える指導員さん、父母仲間がいるからだ実感しています。また新しく入ってくる1年生や保護者の方にも学童保育の魅力を伝えていけたらと思います！

ペリカン学童保護者

前東 尚子